

例会報告：2011年7月12日（晴） 第1711回年初例会

ニコニコ箱

杉本 博愛 委員

	7月12日分	累計	目標
ニコニコ箱	38,000	128,000	1,500,000

＊メーキャップ

増井規雅様（小田原RC）・・・久しぶりにメーキャップに参りました。杉崎丸の出航をお祝い申し上げます。

中村健作様（小田原北RC）・・・皆さん今日は、久しぶりにメーキャップに参りました。本日も宜しく。

＊お誕生日

河野秀雄さん・・・今月5日で70才古希を迎えました。ロータリアンでいられる事に感謝です。ありがとうございます。

一寸木信雄さん・・・7月11日で63才になりました。誕生祝いをいただきありがとうございます。

＊その他

土岐博也さん・・・南足柄市長・加藤修平さん暑中御苦労さまです。

安藤克己さん・・・南足柄加藤市長、多忙の所ようこそいらっしゃいます。また市政の方もよろしく。

杉崎勝成さん・・・年初例会も皆様のご協力で無事に終了いたしました。有り難うございました。又、梅雨も明けこれから夏本番です。皆様、体に留意して頑張りましょう。

田代博信さん・・・加藤市長おいで下さいましてありがとうございます。南足柄市政よろしく願っています。

清 康夫さん・・・

1、櫻井さん当クラブ入会おめでと。

2、業界のゴルフコンペにて本日は欠席しますが、事前メーキャップ7月6日（アクト）にてしました。

小嶋章司さん・・・朝起きたら92才の母親が「暑いけどゲートボールに行ってくるね」って、あのパワーはどこからくるのでしょうかね。

須賀俊和さん・・・来週はタイの出張の為、例会をお休みさせて頂きます。視力が回復出来ましたので良い仕事が出来ればな。

白井 忠さん・・・年初例会から欠席して申し訳ありませんでした。来週は調整します。

阿部一顯さん・・・今日は、杉崎年度2回目例会場のスタートです。執行部、会場、親睦の皆さん頑張りましょう。宜しく！！

志澤昌彦さん・・・櫻井康二さん、城北ロータリーによろこそ！

阿久津馨さん・・・今日初めての例会、元気に出席いたしました。

櫻井康二さん・・・本日より入会できました。ありが

とうございます。宜しくお願いいたします。

杉本博愛さん・・・

1、入会して何年たったか忘れてましたが入会月です。

2、今年度、ニコニコ委員になりました。ときどき発表させていただきますので宜しくお願いいたします。

メーキャップ情報 - 2011年7月 -

- ▶19日(火) 箱根 富士屋H 12:30
- ▶20日(水) 小田原北 報徳会館(G公式2週間前) 12:30
- ▶21日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶22日(金) 湯河原 12:30
ニューウエルシティ湯河原(カレー)
足柄 おんりーゆー(G公式) 12:30
- ▶25日(月) 小田原 報徳会館(クF) 12:30
- ▶26日(火) 箱根 富士屋H(ク協) 12:30
- ▶27日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
小田原城北RAC マロニエ201 19:45
「広報活動について考える」
- ▶28日(木) 小田原中 報徳会館(ク協) 17:30
- ▶29日(金) 湯河原 特別休会(定款に依る)
足柄 おんりーゆー 12:30

- 2011年8月 -

- ▶1日(月) 小田原 報徳会館(G公式) 12:30
- ▶2日(火) 箱根 富士屋H 12:30
- ▶3日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
小田原城北RAC マロニエ201 19:45
「小田原城北RC・杉崎勝成会長卓話」
- ▶4日(木) 小田原中 報徳会館(クF) 12:30
- ▶5日(金) 湯河原 12:30
ニューウエルシティ湯河原
足柄 おんりーゆー(クF) 12:30
- ▶8日(月) 小田原 報徳会館(クF/会員増強) 12:30
- ▶9日(火) 箱根 富士屋H(G公式) 12:30
- ▶10日(水) 小田原北 (納涼例会)[M.U.無し]
- ▶11日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
- ▶12日(金) 湯河原 特別休会(定款に依る)



RAC 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

会員数：52名

【小田原城北ロータリー・クラブ】

事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9

電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377

URL：http://www.odawarajhrc.jp Mail：info@odawarajhrc.jp

例会場：小田原卸センター内会議室

創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日

例会：毎週火曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会 編集長：金山慶昭 監修：井上 寛 コピーライター：大川 誠 デザイン：小林和彦 フィールド：須藤公司



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2011-2012
WEEKLY BULLETIN



この中を見つめよう 博愛を広げるために

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

この中を見つめよう 博愛を広げるために

【R. I. 会長】
カルヤン・パネルジー
【R.I. 2780地区ガバナー】
森 洋
【第9グループガバナー補佐】
橋本 禎雄



【会長】杉崎 勝成
【副会長】杉山 市好
【幹事】辻村 彰秀
【副幹事】柳井 渉
【会場監督】村瀬 雅實

楽しく学ぼう、奉仕の為に

本日の例会：通常例会（第1712回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2011年7月19日 12:30～13:30

司会：柳井 渉 副幹事

12:30	開会点鐘：杉崎 勝成 会長 ローターソング斉唱 「手に手つないで」 スピーカーおよびビジターの紹介 食事 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	【卓話（地域文化）】 担当：志澤昌彦 君 卓話：NPO法人mama's hug 代表 山本加世 様 「100のことばよりhug」
13:30	閉会点鐘：杉崎 勝成 会長

ロータリー情報

「四つのテスト」ーその2

会社再建にあたってハーバートJ.テラーは、この状況を勝ち抜く為には全社員が道徳的・倫理的に強くならなければならないと考え、この24の単語を思いついたと後に述べています。彼が経営を任されてから5年後には、会社は借財を完済し株主に配当を出せるほどになったそうですが、この間、次のようなエピソードがありました。彼の会社と取引のあった印刷会社が、納入後に大幅な見積価格間違いに気付き、無理とは思いつつも、会社にその差額を払ってもらえないかと頼んだところ、四つのテストの二つ目の「関わりを持つすべての人に公正か？」に当てはまるとして全額支払われたそうです。「四つの

テスト」が単なる教条ではなく実践されていた証しではないでしょうか？

シカゴRCが「四つのテスト」の存在を知ったのは、1939年にハーバートJ.テラーが商工会議所でその話しをした時にロータリアンが居合わせたからだそうです。英文では、Four-way testsではなくFour-way testと単数形になっています。これは、四つまとめたものを一つの基準として、四つすべてをクリアしなければならないことを意味します。

指導者育成委員会
(文責：井上 寛)

例会報告：2011年7月12日（晴） 第1711回年初例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

7月12日例会会長あいさつ

杉崎 勝成 会長



先週行われました、年初例会に多くの会員皆様方の御出席を賜わり、又御協力して頂き、今年度を無事スタートする事が出来ました、有り難うございました。
本日は公務多忙なところ南足柄市長、加藤様、本日当クラブの為に御越しいただき誠にありがとうございます。心より歓迎いたします。加藤様に置かれましては、この卓話での御講演、宜しくお願いします。ホームグラウンドの例会場で初めての例会です。そこで、本日は例会の話をして頂きます。

私は過去の卓話の中で心に残っているお話が御座います。今年の4月にご逝去なされた宝子山元会員のお話です。それは宝子山さんが2年前に出席委員長をなされていた時です。そのころすでに体調の悪い中、卓話で例会と出席の意義を唱えられていました。体調も良くなかったようで声もか細い話でありましたが、例会の意義、出席の意義を力説されている姿に、感動をお覚えました。そして三十数年間100%出席を述べられていました。

例会の意義は色々なところで、述べられていますが、次のことも言われています。

ロータリーとして例会出席ほど大切なものはありません、例会に出席する事がロータリーの奉仕の第一歩です。要するに、出席の積み重ねによって奉仕と言うものを身につける事が出来、これを身につける事によってロータリーより最大の収穫を得る事が出来ます。欠席する事はこの奉仕に参加出来ない事になります。

米山梅吉はロータリーの例会は人生の道場であるあると言いました、そこまで集中出来れば宜しいのですが私たちレベルですと、中々難しいと思います。しかし出来る事もあります。途中退席される方、は会場監督に申してください、又休む方は、連絡だけはお願いしたいと思います。そしてメーキャップをお願いします。最低限のルールはおまもりするよう、お願いしたいと思います。最初から厳しい事を申し上げて失礼を致しました。本日の会長報告は以上です。

❖ 幹事報告



辻村 彰秀 幹事

* 本日、前期会費納入のお願いを配布いたしました。早めの入金をお願いいたします。

* 病氣療養中の小林泰二会員より本日も、出席免除願いが提出されました。

* 他クラブにてメーキャップした場合には必ず事務局までご連絡下さる様お願い致します。

❖ 委員会報告

親睦活動委員会 木村 頼弘 委員

納涼例会の件・・・詳細については本日配布させていただきましたが締め切りが今月26日ですので出欠席をお願いします。

新会員歓迎会の件・・・今月26日、時間及び場所は未定ですが、来週の火曜日に出欠席の確認をさせていただきますのでよろしくお願い致します。

【納涼例会情報】

Michael Jackson comedy skit & magic show
マイケル・ジャクソン コメディスクット & マジックショー

本年度の納涼例会は『楽しもう!』をテーマにマイケル・ジャクソンの物まね・ダンス・マジックと一度で3度おいしい『妙龍』の素晴らしいエンターティナーのステージをご用意いたしました。

年月日 2011年8月2日(火) 会場 ヒルトン小田原

受付 17:00～17:30

例会 17:30～17:50

宴会 18:00～20:30

会費 会員およびローターアクト 10,000円 ご家族8,000円

*バス情報

往路：小田原裏駅から16:15 / 帰路：ヒルトンから20:40

❖ 新会員の紹介



お名前：櫻井康二
会社名：桜井塗装(株)
役職：代表取締役
所属委員会：親睦委員会
奉仕P：国際交流P

❖ 出席報告

大木 清 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
7月12日	52(49)	39	4	87.76%
7月5日	51(49)	45	0	91.84%
6月28日	51(47)	41	1	89.36%

【欠席者】 10名

井上 寛、石内正彦、齊藤 永、清 康夫、須藤公司
露木清勝、石橋 徹、三宅常公、久保田知子、菊池義雄

【今回MU】

井上 寛 (7/1湯河原RC)、清 康夫 (7/6 RAC)、
露木清勝 (7/6 RAC)、久保田知子 (7/3 RAC)

【ゲスト】 2名

榎井 規雅 様 (小田原RC)
中村 健作 様 (小田原北RC)

❖ 卓話

「まちづくりと歴史」

南足柄市長 加藤修平様

3月11日の東日本大震災後まず1点目として感じたところは、「人の絆とコミュニティの大切さ」自治会組織そうしたものの大切さを再認識したところ



です。被災地に職員が何人もボランティア活動として行っておりますが、関係者から話を聞きますと、地域コミュニティのしっかりしている地域は立ちあがり早く、避難所での運営も円滑にしているという話を聞いております。したがって災害に強い街の基本は日ごろから培われる地域のコミュニティに原点があるのかと思います。そしてまた、各国から寄せられた日本人への励ましの言葉を聞くにつれ、もう一度日本人の教育にも目を向ける必要があるのではと思っております。つまり、教育が自制心や勇気、連帯の心、忍耐力など私たち日本人が持つ資質をつくるのです。「ブランドが人の価値か」震災からも復興・復興、日本を強い国に再生していくには確かに時間がかかるでしょう、しかし、さまざまな個性、能力を持つ人が必要になります。これまでの学歴だけではなく多様な物差しで人を見る意識が教育現場や家庭を含めた社会全体に求められているように感じております。そしてまちづくりと歴史ということですが日本はかつて大きな合併を3度しております。(1)明治の大合併 (2)昭和の大合併 (3)平成の大合併があり、平成23年4月4日には1724市町村になっております。

明治からの近代国家創りの為にどういった時代的背景があって、政府の強い方針があって、市町村が整備されて今日に至っているかというのが、日本の国を知るという面でも近代史を知るという面でも合併という切り口で述べさせていただきました。そして、3.11の災害を思い、そしてこの歴史が教示する事、歴史から学ぶ事が極めて大である事で、酒匂川の治水の歴史はまさにこの地域の広域行政そのものであるというようなように私は考えております。地域の歴史を知り語る事は、地域住民の皆様との信頼をつくる事ではないかと思っております。酒匂川の流れが昔からこういう流れだったのかということ、400年以上昔は山北から今の大口の堤防がありますが、そこから自由に川筋がいくつも流れておりました。初代大久保忠世とその息子の二代目忠隣が現在の流れとほぼ同じ流路に変えたということです。言ってみると「足柄平野開発構想＝米穀の増収計画」実現のため酒匂川の流れを16年にわたる工事を経て1本にまとめました。

1707年に富士山の宝永大噴火があり99年間持ちこたえた大口土手は噴火砂の前にはどうすることも出来ませんでした。火山灰の量は東京ドーム1,500杯分もの火山灰だと言われております。そしてその後の大雨などにより、昔の自由奔放な流れになってしまいました。そしてその中で、土地の所有権、地境の混乱、用水系統の破綻、山野入会秩序の破綻などの利害対立は当事者である名主、村役人が解決したのです。まさに今、東北3県の各地域の状況、国と地域の行政、地域の皆さんのコミュニティのあり方がそういったところに思いを馳せるところがあります。そして幕府の手により足柄平野の復興を任されたのは田中丘隅で丘隅は、地の利を良く知る農民や技術者を登用、採用し、堤防を築き、現在の流路に戻しました。以後、約280年間持ちこたえてきております。

歴史を振り返り、学ぶこととして、艱難辛苦を乗り越え、足柄平野を守り、築いてきたのは地元の民、百姓であります。95パーセントの人は苦勞を重ねながらも村を離れなかったといえます。そこには日本人の持つ自制心や勇気、連帯の心、忍耐力などを受け継ぐDNAを感じます。そして今我が国の国を挙げての危機管理体制を学んだ最初の災害事例が当時の酒匂川の治水と足柄平野の復興、復興事業でありました。まさに国家の復興という一大事業を行った先進事例がこの地域にあるということです。「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という事ですが、やはり歴史を紐解いて、これからの安心、安全なまちを、そしてまた、人々の心をつなぐにはどうすべきかという事を、3.11は多くの事を教訓として学ばせていただきました。



❖ 動き出す第9グループ

12日火曜日の午後5時、場所は「千世倭樓・大清水」で第1回会長・幹事会が開かれた。古色蒼然な会場にIM実行委員も同席する中、橋本AG(アシスタント・ガバナー)の「ガバナー補佐連絡会議」の報告から

始まった。多くの伝達事項に真剣に耳を傾ける会長・幹事を見て、これらをクラブ運営に反映し会員に伝えるんだと実感しました。



IM実行委員長選出では、鈴木(友)さんのご子息、鈴木輝元さん(小田原)が決定。IM実行委員会となった会議では基本方針など説明し来年の1月25日開催に向けてスタートしました。

我がクラブのIM実行委員は露木清勝さん。IMテーマは「見直そう 地域力」。噂によると講師や会場はほぼ決まっています、検討課題はチャリティーをどうするか。今後、会長・幹事会とIM実行委員会は毎月同日に開催して行くそうです。



(編集部)